



①

高麗人集結



②

— 霊亀二年にやってきた開拓者たち —

平成 28(2016) 年は、高麗郡が霊亀 2(716) 年に置かれてから 1300 年の記念すべき年です。

高麗郡は、高句麗系渡来人及びその子孫である「高麗人」1799 人が集められ、置かれました。その後、明治 29(1896) 年の入間郡との合併まで、1180 年にわたり存在しました。

飯能・日高市域は、古墳時代の遺跡が数えるほどしかないのですが、高麗郡が置かれた奈良時代初め以降、小河川沿いを中心に多くの集落が形成されます。そして飯能市域では、平安時代に人々が山間部へ開拓の手を伸ばしたことが、これまでに行われた発掘調査の成果からわかっています。

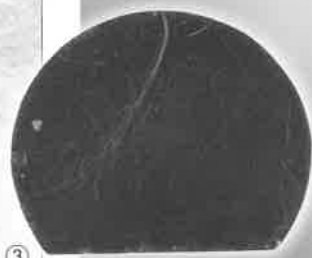
このように高麗郡のはじまりとその後の開拓は、飯能・日高を中心とした地域の歴史の中で、画期的な出来事といえます。

本特別展は古代の高麗郡をテーマに、主に遺跡からの出土資料から、その歴史的な意義と高麗人による開拓の実態に迫ります。

— 1300 年前の開拓者たちの声に、耳を傾けてみませんか？



④



③

展示構成

プロローグ

- I 高麗人
- II 高麗郡を置く
- III 高麗郷と上総郷
- IV 開拓の様子

エピローグ

写真

- ①王神遺跡出土 鳥形硯
- ②拾石遺跡出土 耳皿
- ③拾石遺跡出土 丸柄
- (①～③: 日高市教育委員会所蔵)
- ④堂ノ根遺跡出土 土師器・須恵器
- (飯能市指定文化財 当館所蔵)

特別展関連事業

特別展関連講座 (定員 30 名)

会場：飯能市郷土館学習研修室 / 時間：午後 2 時から 4 時まで

- ①「渡来人と建郡—甲斐国巨麻郡から武蔵国高麗郡へ—」
10月23日(日) 講師：原 正人氏(駿台甲府高等学校教諭)
- ②「古代高麗郡の建郡と活躍した人々」
10月30日(日) 講師：須田 勉氏(元国土館大学教授)
- ③「古代の高麗郡を発掘する—その成果と意義—」
11月13日(日) 講師：富元久美子氏(飯能市教育委員会)
- ④「二つの『高麗王若光物語』に込めた思い」
11月20日(日) 講師：高麗文康氏(高麗神社宮司)

現地見学会 (定員 30 名)

「遺跡を歩く—建郡当初の遺跡と平安時代の山間部開拓の遺跡」

11月27日(日) 案内：当館学芸員
見学地：張摩久保遺跡(飯能市大字平松) / 横道下・ヨマキ遺跡(飯能市大字唐竹)
集合・解散場所：飯能市役所正面玄関前
時間：午前 8 時 30 分から正午まで

* 申し込み…特別展関連講座・展示解説・現地見学会への申し込みは10月9日(日)午前 9 時から当館へ(先着順 電話可)。

展示解説 (定員 30 名)

「担当学芸員による展示解説」

10月16日(日)

会場：飯能市郷土館学習研修室・特別展示室

時間：午後 2 時から 3 時 30 分まで



Hanno Municipal Museum
飯能市郷土館
小さな発見 新たな出会い 大きな喜び

